



## こどもの日は、誰をお祝いする日？

晴れ渡った青い空の下、吹きぬける風が心地よい季節となりました。進級して早1ヶ月、しかり組での生活にも少しずつ慣れてきて、子どもたちの笑顔がまぶしいです。園庭では、ヒメリンゴの花吹雪の中、颯爽と泳いでいるこいのぼりが子どもたちを毎日見守ってくれています。先日は、こいのぼりの設置に立ち会っていただき、ありがとうございました。「みんなで過ごす。みんなで育てる。」を今年度のモットーとしている本園にとって、すてきな時間を過ごせたことに感謝です。

さて、こいのぼりといえば「こどもの日」。みなさんは、この日をどのように過ごされていますか？ ご存じのとおり、「こどもの日」は国民の祝日の一つ。法律によりますと、その趣旨は、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」日なのです。なんと、「こどもの日」は、子どものための日だと思っていたら、お母さんに感謝する日でもあったのですね！！ ご存じでしたか？ お母さんだけでは何ですので、この際、伊藤幼稚園では、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん等々、家族みんなに感謝をしてお祝いする日にしてしましましょう！（法律ではなく、園長の独断ですが・・・）もちろん、5月5日端午の節句は、子どもの健やかな成長を願う日でもありますので、子どもが主役なのは間違いないですが、「元気で優しく良い子に育ててほしい」と日々頑張っている「家族の日」でもあると私は捉えています。

それでは、良い子に育てるにはどうすればいいでしょう。最も大切なことは、「こどもの日」の意味の中にありましたね。それは「こどもの人格」を重んじることです。私は、その子がその子らしく生きることだと思っています。そのためにも「自己肯定感の育成」を大切にしています。

さらに、子どもの幸福とはなんでしょう。心理学の研究によれば、幸福な人とは、「ありがとう」が言える人であり、人のために行動できる人であり、目標を目指して一生懸命活動できる人だそうです。子どもたちに学んでほしいことはいっぱいありますが、幼児期の今は、まずは母への感謝、父や祖父母への感謝、子どもに関わる全ての人への感謝でしょうか。これは、大人が良い気持ちになるためではありません。感謝できる人は、幸せになれるからです。家庭にはそれぞれの事情があります。子どもを取り巻く状況もいろいろです。けれども、「家族が大好き」と言える子は、間違いなく幸せな子だと、私は思います。もうすぐ「こどもの日」。子どもたちから感謝してもらえような、そんな大人になりたいものです。



## 伊藤幼稚園 5月のねらい



### <5歳児>

- 一日の園生活の流れが分かり、簡単な見通しをもって行動する。
- 自分の思いや考えを伝えるように話したり、相手の思いを聞いたりしながら、遊ぶことを楽しむ。
- 身近な自然と関わる中で、変化に気付いたり、発見を楽しんだりする。



### いとうトピックス

園庭を見上げると、今年も大きなこいのぼりが気持ち良さそうに泳いでいます。

幼稚園のこいのぼりは、園舎の2階よりも高いところまでポールを立てて、そのポールに、吹き流しや3匹のこいのぼりを飾っているのですが、今年はその準備をしか組の子どもたちと、そして保護者の方も一緒に取り組みました。

子どもたちは、実際にこいのぼりに触れる中で、自分の身体の倍以上あるこいのぼりと自分の大きさを比べ、その大きさに驚いたり、近くでよく見て、こいのぼりのうろこに実は鶴の模様が付いていることに気付いたりしています。この経験が、自分たちのこいのぼり作りにもつながりました。「大きなこいのぼりを作ろう!」「どんなうろこがいいかな?」「何色にしよう?」と話し合い、手形や足形で模様を付けた、しか組オリジナルの大きなこいのぼりが完成しました。そのこいのぼりも今、園庭で気持ち良さそうに泳いでいます。

保護者の皆様、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

(文：坂井)



### 《6月の主な予定》

- 6/3 (月) PTA 役員会
- 6/6 (木) 避難訓練(引き取り訓練)
- 6/10 (月) 安全指導日・にじ組新規申し込み締切・にじ組7月申込
- 6/11 (火) 身体測定
- 6/17 (月) 水泳指導始・プール開き
- 6/21 (金) 保育参観
- 6/28 (金) 誕生会・定期健康診断終

※予定は変更することがあります。

